

教育研究評議会（平成21年度第9回）議事要旨

1. 日 時 平成21年12月15日（火）13:30～15:25
2. 場 所 事務局3階 会議室
3. 出席者 磯貝議長（学長）
村井、新名、澤田、畚野の各評議員（理事）
木戸出、垣内、西谷、真木、谷原、小笠原、寶學、松本（健）、川市、太田の各評議員
- 出席監事 稲垣、三木
- 陪席者 佐藤、東の両部長
鈴木、吉田、奥田、坂本、林田、梅野の各課長
中條環境安全衛生管理室長、宮内施設課施設企画係長

（配付資料一覧）

- 資料1 教育研究評議会（平成21年度第8回）議事要旨（案）
- 資料2 学生の懲戒等について
- 資料3 国際連携推進本部の設置及び国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学国際連携推進本部規程等の制定等について
- 資料4 奈良先端科学技術大学院大学附属図書館利用規程の一部改正について（案）
- 資料5 各種委員会及び各研究科教授会等の報告について（平21.11.17～平21.12.14）
- 資料6-1 第2期中期目標・中期計画（素案）提出後の現状について（第3回目）
- 資料6-2 国立大学法人等の中期目標及び中期計画の素案の修正等について（通知）（関係箇所抜粋）
- 資料6-3 国立大学法人等の中期目標についての意見（原案）及び中期計画案の提出等について（通知）（関係箇所抜粋）
- 資料7 「書面調査による分析状況」及び「訪問調査時の確認事項」
- 資料8 教員人事について（報告）
- 資料9 学術交流協定の締結について
- 資料10 平成22年度科学研究費補助金の申請状況について
- 机上資料 融合領域推進プロジェクト研究成果報告会（第5回全学研究懇話会）

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

資料1の前回（平成21年度第8回）の議事要旨（案）について、原案どおり承認された。

（審議事項）

（1）奈良先端科学技術大学院大学学生の懲戒等に関する規程の制定について

村井理事から、資料2に基づき、学生に対する懲戒及び教育的措置についての手続き等を定めた規程の制定について説明が行われ、審議の結果、規程案に必要な文言修正を行うことを前提に、原案が承認された。

（2）国際連携推進本部の設置及び国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学国際連携推進

本部規程等の制定等について

新名理事から、資料3に基づき、本学の教育研究のグローバル化及び大学運営の国際化を推進するための全学的マネジメント組織として国際連携推進本部を設置すること並びに設置に伴う規程の制定及び関連諸規程の一部改正について説明が行われ、審議の結果、規程案に必要な文言修正を行うことを前提に、原案が承認された。

(3) 奈良先端科学技術大学院大学附属図書館利用規程の一部改正について

木戸出副学長から、資料4に基づき、附属図書館の利用者及び利用日時の変更を行うため奈良先端科学技術大学院大学附属図書館利用規程に所要の一部改正を行うことについて説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

(報告事項)

(1) 各種委員会及び各研究科教授会等の報告について

議長から、資料5に基づき、以下の各種委員会や各研究科教授会等の議事概要について、報告が行われた。

- ・ 第8回役員会（平成21年11月17日開催）
- ・ 第8回総合企画会議（平成21年12月3日開催）
- ・ 第12回バイオサイエンス研究科教授会（平成21年11月19日開催）
- ・ 第13回バイオサイエンス研究科教授会（平成21年12月2日開催）
- ・ 第9回物質創成科学研究科教授会（平成21年11月13日開催）
- ・ 第10回物質創成科学研究科教授会（平成21年11月27日開催）
- ・ 第8回全学教育委員会（平成21年11月27日開催）
- ・ 第4回放射線安全委員会（平成21年11月19日開催）
- ・ 第12回事務連絡会（平成21年11月24日開催）

(2) 第2期中期目標・中期計画（素案）提出後の現状について（第3回目）

村井理事から、資料6-1～3に基づき、前々回及び前回の教育研究評議会に引き続き、第3回目の第2期中期目標・中期計画（素案）提出後の現状について、報告が行われた。今後は、各種会議を経て、平成22年1月20日までに暫定版、1月29日までに最終版の中期目標原案、中期計画案、意見に対する対応状況等を文部科学省に提出することが確認された。

(3) 大学機関別認証評価に係る訪問調査時の確認事項について

垣内副学長から、資料7に基づき、大学機関別認証評価に係る訪問調査（平成21年12月7～8日実施）の際に提出した資料について報告が行われるとともに、評価部会の委員から次のような意見があった旨の報告が併せて行われた。

- ・ 学際融合領域と国際化の推進という大学の方向性が教職員に共有されている。
- ・ 異分野から進学した学生も含め、学生の満足度が高い。
- ・ 学生が閉じこもりがちなので、学生の交流（研究科内外・学内外）を促進すべき。
など

(4) 教員人事について

議長から、資料8に基づき、教員人事（常勤教員1名の退職）について、報告が行われた。

(5) 学術交流協定の締結について

新名理事から、資料9に基づき、本学情報科学研究科と湖南大学計算機与通信学院が新規に研究科間学術交流協定を締結する予定であることについて、報告が行われた。

(6) 平成22年度科学研究費補助金の申請状況について

新名理事から、資料10に基づき、平成22年度科学研究費補助金の申請状況及び申請件数の大幅減の要因について、報告が行われた。

(その他)

(1) 融合領域推進プロジェクト研究成果報告会（仮称）の開催について

学長から、机上資料に基づき、融合領域推進プロジェクト研究成果報告会（仮称）を平成22年1月7日（木）に開催する旨説明が行われた。

(2) 名誉博士学術講演会及び国際交流デーについて

新名理事から、平成21年12月14日（月）に名誉博士学術講演会及び国際交流デーを開催した旨報告が行われ、関係者に対する謝辞とともに来年度以降の開催に向けた協力依頼がなされた。

(3) 本学や高等教育を巡る現況について

議長から、社団法人国立大学協会第4回臨時総会（平成21年12月11日開催）後に行われた文部科学省との意見交換会での話題を中心に、来年度の運営費交付金やその他の予算の動向など、本学や高等教育を巡る現況について、報告が行われた。

以上